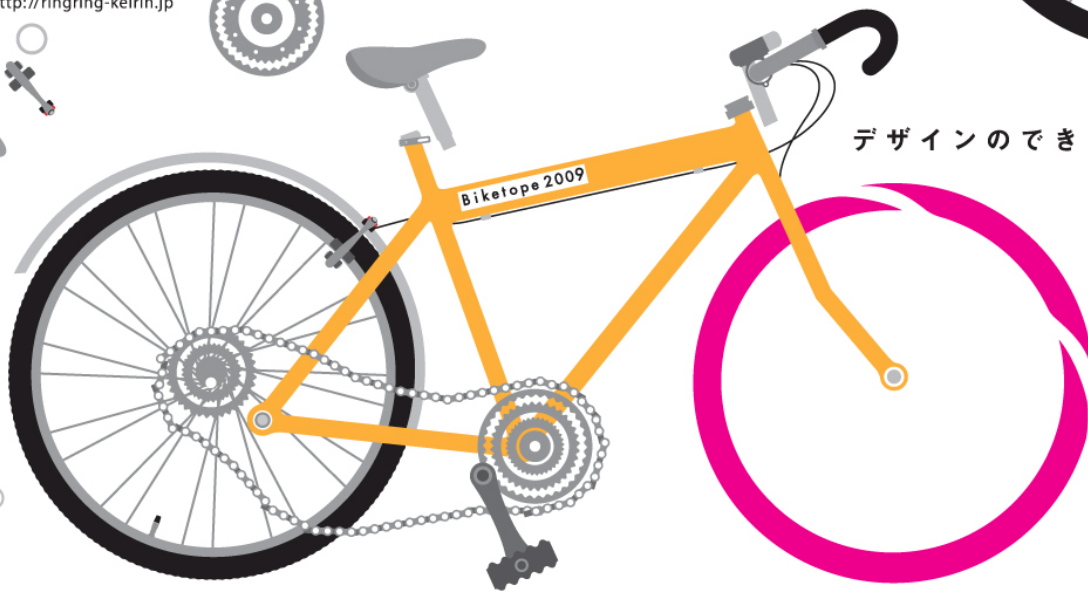




競輪補助事業
http://ringing-keirin.jp

デザインのできること。



デザインは我々の心地良い生活の為に何ができるのか？
自転車を取り巻く環境などを取り上げた、楽しみながら学ぶ、
新しいカタチの「デザイン+環境+自転車」のイベント！

Biketope 2009

2009.7/18(sat)...7/20(mon)

● ● ●
メインイベント
会場：国連大学中庭

主催：Biketope2009実行委員会・デザインニッポンの会 / フランス大使館 / 地球環境パートナーシッププラザ(GEIC) 財団法人日本自転車普及協会
共催：財団法人東京都歴史文化財団トーキョーワンダーサイト 後援：渋谷区 / オランダ王国大使館 / スウェーデン大使館 / デンマーク大使館 / ドイツ大使館 /
BRITISH COUNCIL / Instituto Cervantes 協力：株式会社内田洋行 / 株式会社インタープレス / NPO法人ビーグッドカフェ / Le Tour de France / KLM 等各企業・団体
企画：デザインニッポンの会 企画協力：株式会社アッシュ・ア・ドゥ 入場料：無料

2009.7/18(sat)...7/25(sat)

● ● ●
サテライトイベント
会場：地球環境パートナーシッププラザ(GEIC)



デザインのできること。「デザイン+環境+自転車」のイベント

デザインとは常に「目的」が伴います。Biketopeでは、その造られたものの目的の理解と共に、重要なエコロジーとは、ものを「大切に使う」という意識を持つ事ではないか？というアプローチで自転車を通して考えるイベントです。それが、LCAを考察する事や、CO2の削減へと繋がるものと考えます。メイン会場にて、様々な自転車に触れ、楽しみ、サテライト会場にて、環境問題やエネルギー問題へ有効な手段として見直されている自転車の潜在能力と、実際は大量の放置自転車の処分に追われているという問題等や、大使館による海外の事例の紹介などを含めた展示、捨てられた物の価値を再確認するワークショップ等を行います。楽しみながら一緒にデザインと環境の関係性について考え、デザインの可能性を考察する事のできるイベントとです。



Biketope2009では様々な催しを開催致します。

- デンマークやオランダ、ドイツなどから来た様々な自転車や日本のユニークな自転車の試乗。子供用の自転車もあります！
- 自転車のメンテナンス方法を、また、カスタマイズして、もっと楽しく自転車を乗れるワークショップ開催！
- こどもたちのユメをかなえる「コドモショー」！こどもたちがユメの自転車を描くワークショップ！
- 国内外の様々な活動を学べるパネル展示！●会場内では、放置自転車を使用したアーティストの作品が展示！などなど！！

サテライト会場では様々な展示、映像、トークイベントやワークショップを開催！

- トークイベント出演者は、イギリス人ベン・ウィルソンを始め海外から多数のレクチャーや、それぞれの国の自転車のデザインや、環境についての活動など、デザインができることについて話してもらいます。



講師例<ベン・ウィルソン (英国)>プロダクト・インダストリアルデザイナー

世界有数のデザインの大学、ロイヤル・カレッジ・オブ・アートで学び、イギリスを代表するプロダクトデザイナー、ロン・アラッド氏の門下生の一人。リーバース、ナイキ、アディダス、アルテミデ、ランド・ローバー、アウディ、フットロック、オリンパスなど、彼の仕事は大変多岐に渡っています。スノードン卿賞、ボーダーズ・ブック賞など数多くの賞も受賞。



盛りだくさんのコンテンツで、一緒にデザインを楽しみましょう!! ※内容は予告なしに変更することがございます。



メインイベント

会期：2009年7月18日(土)～7月20日(月・祝)
OPEN: 10:00～18:30 [最終日は～16:30]
会場：国際連合大学 中庭
〒150-8925 東京都渋谷区神宮前 5-53-70 www.unu.edu

サテライトイベント

会期：2009年7月18日(土)～7月25日(土)
OPEN: 10:00～19:30 [7月18日(土)～20日(月・祝)、25日(土)は～17:00]
会場：地球環境パートナーシッププラザ (GEIC)
※国際連合大学構内 www.geic.com

詳細はこちら))) www.designnippon.com

お問合せ：Biketope 2009 実行委員会事務局 (デザインニッポンの会内)

TEL / 03-5774-0146 E-mail / info@designnippon.com

※デザインニッポンの会では会員やボランティアを随時募集しております。
ご興味のある方は、当ウェブサイトや上記連絡先までお問合せください。

デザイン協力：江口伸二郎

Retouch ワークショップーメンテナンス ①②

少しの手入れは、2年も3年もあなたの自転車の寿命を延ばす事が出来るのです。知っていましたか？
普段慣れたしんだ自転車でも、意外とメンテナンスをした事がある人は少ないのではないのでしょうか？
自転車との付き合い方を少しだけ変えられる機会となる、メンテナンス方法ワークショップになります。

<全2回> Retouch-① メンテナンス 7月18日(土) 10:30~12:00

Retouch-② メンテナンス 7月19日(日) 10:30~12:00

※対象:中学生以上 10名 ※自転車持参

<講師> COLORS INTERNATIONAL CO.LTD /株式会社カラーズインターナショナル

<http://www.colors-itn.com/>

TAKEDA INDUSTRY co. ltd /武田産業株式会社

Retouch ワークショップーカスタマイズ ①②③

自分だけのカラーリング自転車を作りましょう。自転車をもっと楽しめるはずです。
大丈夫。簡単な材料でも工夫をするだけで、オリジナルカラーリング自転車の完成！
工夫して、もっとモノと仲良く付き合っていく方法を学べるワークショップになります。

<全3回> ①7月18日 15:00~17:00

②7月19日 15:00~17:00

③7月20日 10:30~12:30

※対象:中学生以上 ※定員:10名 ※自転車持参

材料費:¥1,500/1人

<講師> 三輪ノブヨシ 先生 他2名

立体アーティスト、インテリアデザイナー、

早稲田大法学部卒AIU保険会社7年勤務後、足掛け2年間海外を旅する。

1998年、自己流にて彫刻のような家具をデザインし自ら作り

始め、その趣味を仕事にして現在に至る。華やかな経歴はないが、十分に

食えているのは奇跡的か。最近シルクサイクルの協力の下、実際に貨物用の

三輪自転車を自ら溶接して作ったりもする。仕事系三輪自転車普及を企み

サンリン自転車生活社を立ち上げる。

変わったデザインの自転車のコレクションもあり。

子供達に自転車を通じて、つくる喜び・楽しさを感じて欲しい。夏休みのこの時期に普段とは違う環境で、お友達と一緒に楽しい時間を過ごしましょう！！いろいろな発見があるはずです！！

コドモショー ワークショップ ①②③

自転車の絵を描いてみましょう！！ 空飛ぶ自転車、ケーキ自転車、野菜自転車・・・そしてこの自転車に乗って何処にいきたいですか？

小学生を対象に行われるこのワークショップでは、「こんな自転車あったらいいな」「こんな自転車に乗ってみたい」を想像し、紙にクレヨンや鉛筆、マジックで自由に描いていきます。

子どもたちの夢をかなえる「コドモショー」！ “夢の自転車“の絵を描くワークショップです。

ユメの自転車を一台だけ具現化してみようというプロジェクトになります。

最終日 7/20 日 15:30からの審査会で選ばれた1点が、後日実際に1台具現化されます。

こどもの持つ壮大なイマジネーションを大事にするワークショップになります。

<全3回>

①7月18日 14:30～16:30

②7月19日 14:30～16:30

③7月20日 13:00～15:00

※対象:小学生以上 ※定員:20名

※7月20日 15:30～16:30 GEICにて審査会を実施

<講師> 御堂誠二・御堂由規乃 先生

広島県出身

1992年 東京芸術大学美術学部工芸科卒業。造形家として活動。

・公共施設やアミューズメントの空間造形とともに、広告メディアの美術制作や演出を手掛ける。

・2001年～2007年 広告電通賞ポスター「伝える」をテーマとしたオブジェ制作。

2008年 デザイン事務所「isagi」設立。

・等々力“café 六丁目”空間デザイン ・吉祥寺“sajilo café”デザインプロデュース 他多数。

・お茶の水短期大学講師。

・2121 デザインサイト「祈りの痕跡」展関連イベントワークショップ 他ワークショップ多数。



この事業は、競輪の補助金を受けて実施します。

<http://ringring-keirin.jp>

国内外のデザイナーやクリエイターからいろいろなお話を聴いてみましょう。

実はオランダでは…、ドイツでは…、などと、様々な気付きのあるレクチャーになります。

場所: 国連大学内 GEIC (地球環境パートナーシッププラザ) 7月18日(土)・19日(日)

講義 1: デザイン-自転車 デザインと自転車 - 革新/快適さ/用途 -

どのようなデザインで、古い自転車/リサイクル自転車に、価値を与えることができるのか？

レクチャー1 Dutch / Herbert Tiemens オランダ/ハーバード・ティームス

オランダ自転車センター… 都市の規則/環境/交通規則/目的について

7月18日(土) 13:30~14:30

協力: Dutch Embassy/オランダ王国大使館

Herbert Tiemens

ハーバート・ティームス Herbert Tiemens (1972年アイントホーフエン生まれ) は、ブレダの国立運輸交通大学にて国土都市計画を学び、都市交通学を専攻。短期間ではあるがグロントマイにて世界中の都市の交通緩和プロジェクトと自転車走行化計画のジュニア・コンサルタントとして活躍。パインナカー市、後 2000 年には(ユトレヒト地方) ホウテン市の公益事業部にてキャリアを築く。現在に至るまで、重要事業として、都心の再開発における交通運輸整備や、主要駅、国道の新出口における自転車によるパークアンドライドシステム(自宅から自転車で最寄りの駅またはバス停まで行き、自転車を停めた後、バスや汽車等の公共交通機関を利用して都心部の目的地に向かうシステム)の整備に修業。昨年より、住宅・空間計画・環境省にて発案の国家プログラム、「クリーンでより効果的な移動手段」の代表を務める。

ホウテン市

ホウテン市は都市成長における中心的存在であり、新都市がいかに、自転車利用者にとって重要な設備を取り入れながら発展するか示す好例である。ホウテン市(人口 47,440 人)では 7.5km 以下の移動の 47%が自転車によるもので、21%が徒歩によるものである。同市の交通システムの強みは過去 35 年に渡り、住居地域においての自転車利用者と歩行者を基準とした方針を貫いて来たことによる。昨年、その数年にも渡る自転車推進のための発展を評され、オランダサイクリスト連盟より、「2008 年自転車都市」のタイトルを寄与された。



Herbert Tiemens (Eindhoven, 1972) studied Town and Country planning at the NHTV (Nationale Hogeschool Verkeer en Vervoer) in Breda and specialised in urban transport. During a short period as junior consultant at Grontmij he worked at traffic calming projects and cycle planning at cities all over the world. Tiemens started his career in public service at the municipality Pijnacker and changed for the municipality Houten (province Utrecht) in 2000. Important projects until now were the traffic circulation in the redevelopment of the city centre, the development of the bicycle park & ride at the main station and a new exit to the state highway. Since last year Tiemens represents

Houten in the national program "clean and more efficient mobility" originating with the Ministry of Housing, Spatial Planning and the Environment.

Houten City

Houten is a centre of urban growth and exemplifies excellently how a new city can be developed incorporating significant facilities for cyclists. In Houten (pop. 47,440) 42% of personal movements shorter than 7.5 km is made by bike, around 21 % is done by foot. The strength of Houten's traffic system lies in it's persistent policy during the last 35 years in considering cyclists and pedestrians normative in residential areas. Last year Houten received the title "Bicycle city 2008" of the Dutch Cyclist Union for the years of development aimed at promoting the bicycle.

レクチャー2 Velib' / MC DECAUX ヴェリブ／エムシーデコ

MC DECAUX … パリの V'LIB (ヴェリブ) レンタルサイクルシステムについて

7月 18 日(土) 15:00～16:00

Velib' ヴェリブ

2007年7月にフランスのパリ市でスタートした世界最大の自転車公共交通システム。市民や観光客は簡単なユーザー登録を済ませると、市内300m毎に整備された貸出ステーションから自由に自転車をレンタルし、また任意のステーションに自由に返却することができる。自転車の数は 20,600 台、貸出ステーションの数は 1,461 ヶ所。最初の30分までの利用料金は無料で、24時間365日利用可能。それまで慢性的な交通渋滞に悩まされていたパリ市民の自動車に代わる新しい日常の移動手段として定着し、サービス開始から現在まで、すでに 5,000 万回以上の利用回数を記録。欧米ではセルフサービス・バイクシェア(バイクシェアリング)・システム、日本ではコミュニティサイクルやコミュニティバイクと呼ばれ、環境に優しい次世代型の交通手段として世界中の注目を集めている。

Velib' (ヴェリブ)とは、フランス語で「自転車」を意味する「Velo(ヴェロ)」と、「自由」を意味する「Liberte(リベルテ)」を掛け合わせた造語。



Official picture from MC Decaux.

レクチャー3 Ben Wilson ベン・ウィルソン

ベンウィルソン(英国) … クリエイション・デザインについて 協力: British Council

7月 19 日(日) 12:30～13:30

Ben Wilson ベン・ウィルソン (プロダクト・インダストリアルデザイナー)

1976 年生まれ。イギリス人。

ベン・ウィルソンは、世界有数のデザインの大学、ロイヤル・カレッジ・オブ・アートで学び、イギリスを代表するプロダクトデザイナー、ロン・アラッド氏の 門下生の一人です。

2001 年に MDS/G イッセイ・ミヤケで開催された展覧会「SixVision」でロン・アラッド氏と共に来日し、講演も行ない、大きな注目を浴びました。

リーバイス、ナイキ、アディダス、アルテミデ、ランド・ローバー、アウディ、フットロッカーズ、オリンパスなど、彼の仕事は大変多岐に渡っています。

スノードン卿賞、ボーダーズ・ブック賞など数多くの賞も受賞。

彼のデザインと発想は実用的でありながら、それを見た人、使った人が、とても楽しくハッピーな気分になれるものばかりです。

Experience

2003 年	Daka Research U.K. プロダクトデザイン
2001-2002 年	Nike「Air Max」のためのセールスコンセプトデザイン
2002 年	Footlocker/Adidas(フットロッカー/アディダス)特注製品デザイン
2002 年	ソニー(コロンビア) Cypress-Hill Bike(サイプレスヒルバイク)

Exhibition

2003 年	ICFF NY
2003 年	Art and interiors Prague
2002 年	The 1 st China Quindao International Design Festival(展示・講演)
2002 年	Designers Block OXO Tower Wharf
2001 年	Six Visions MDS/G Issey Miyake (展示・講演)
2000-2001 年	Millenium Dome Journey Zone



www.benwilsondesign.co.uk

レクチャー4 Alin Huma/Eric Shimada

Alin Huma/Eric Shimada … リサイクルと新しいデザインについて

7月19日(日) 14:00~15:00

Alin Huma / Eric Shimada

ファンデシクルとは、

東京とヨーロッパで動いています。

背景にはコンセプチュアルアートからメカニクスまで幅広く存在しており、その中心にあるのが、自転車です。

Alin Huma and Eric Shimada are both working and living in Tokyo were they decided to set up their collaborations under the name: Fin de Cycle Tokyo.

Fin de cycle is a small collective based in Tokyo and Europe with background ranging from hardcore mechanics to

architecture to conceptual art, working among other things on recognizing the quality and integrity of things that deserve recognition but often get swept by the tides of trend and developing new things for light, unobstructed living. The bicycle is a central object of focus.



f.c.
Fin de Cycle. Tokyo

講義 2: 都市交通/マナー/基盤/環境政策としての自転車

我々の都市はどんな未来になる？ 自転車とデザインが、
より快適な生活(社会的な/環境見方)になにが出来るのか？

レクチャー5 Sol Otero ソールオテロ

ソールオテロ(マドリード・メーカー) … スペイン自転車文化についてのレポート

7月19日(日) 15:30~16:30 協力: Instituto Cervantes

Sol Otero ソールオテロ

Sol Otero 女史はマドリードの出身で、スペインの自転車事業発展に貢献した家族の一員であり、父親の Enrique Otero 氏は競技自転車の技術革命といわれる有名な自転車の幾何形状“Pentax”原理の創始者、自転車のデザイナーのベテランです。彼女の父と兄の Enrique 氏はマドリード初、「地方自転車巡回賽」を立ち上げ、以来、交通渋滞のマドリードで毎年10月の最初の日曜日は自転車の祭りとして現在まで30年の活動が続きました。Sol Otero さんは自転車は競技の試合のためだけでなく、もっと違う効能があると思い、ウォーキングやほかの交通手段と同じように、自転車の使用をマドリード市の施策として推進していくべきだと訴えました。彼女の努力の上で、現在自転車の利用は持続可能な流動施策として実現できました。

Sol Otero was born in Madrid. She is a member of the one of the most important family with higher cycling tradition and cycling promotion in Spain.

Daughter of the Designer and Craftsman Bicycle Enrique Otero, creator of the famous Geometry “Pentax” for bike’s frames, which revolutionized the technique of high competition bikes.

Her father and brother Enrique made possible in the City of Madrid the First Municipal Circuit of Urban Bikes, and the making of the First Festival of Bicycles that it is doing so continuously for 30 years, the City of Madrid is closed to traffic for riding the bike for the first Sunday of October.

Sol felt that the bike had to have “a different role” than the competition and convinced that along with walking and Public Transport, riding a bike in the cities had to be a entitled and a requirement for any municipal policy. She tried so actively that the policy of sustainable mobility had become a reality.